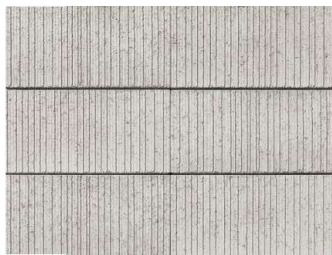
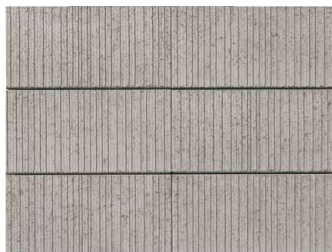


アイフィット14W EG EF

■ グレー

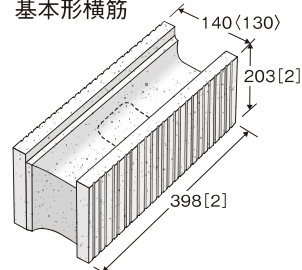


■ ウォームグレー

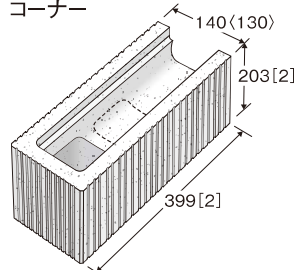


寸法図 (mm)

基本形横筋



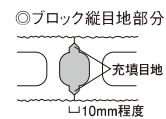
コーナー



※ () 内は正味厚さ、[] 内は標準目地幅
※ コーナーは左右兼用



● 縦目地は「充填目地」です。目地塗面の全部に目地モルタル(2～10mm程度)が行き渡るように組積してください。



嵌合形状について



上部 [凹部形状]



下部 [凸部形状]

JIS A 5406	アイフィット
圧縮強さ による区分	C(16) [16N/mm ²]

特 性

- コンクリート商品の特性上、同色であっても色ムラと色幅が生じる場合があります。
- 表面の擦れが白く見える場合がありますので、商品の特性としてご理解の上ご使用ください。

① 注意点

- 本商品は、GL高3段まで、メッシュフェンスH800まで(目隠しフェンス不可)の施工条件となります。
- 施工時は必ず施工手順に従って施工してください。
- 1段目の据付精度が仕上がりに影響しやすいため、1段目の設置は丁寧に行ってください。
- 基本・コーナーともに数種類のラインパターンがあります。ご注文の際、ラインパターンの指定はできません。
- ブロックの嵌合部が粗い状態になる場合があります。品質や組積を阻害するものではありません。

商品名	色	規格・名称	本体価格	1㎡価格	使用個数 (1㎡当り)	サイズ t×L×H(mm)	重量 (kg/個)
アイフィット14W(両面) EG EF	グレー ウォームグレー	基本形横筋	960円 (税込1,056円)	12,000円/㎡ (税込13,200円)	12.5/㎡	140(130)×398[2]×203[2]	14.2
		コーナー	1,250円 (税込1,375円)	—	—	140(130)×399[2]×203[2]	14.3

※サイズの()内は正味厚さ、[]内は標準目地幅です。

「簡単・省力・時短」を実現!

Ifit

特許登録済 アイフィット14W

JIS A 5406申請予定

EG

EF

これからの わたしに フィットする

簡単・スピーディに仕上がる「EF」イージーフィット工法

Ifit
アイフィット14W

Easy Fit

EF

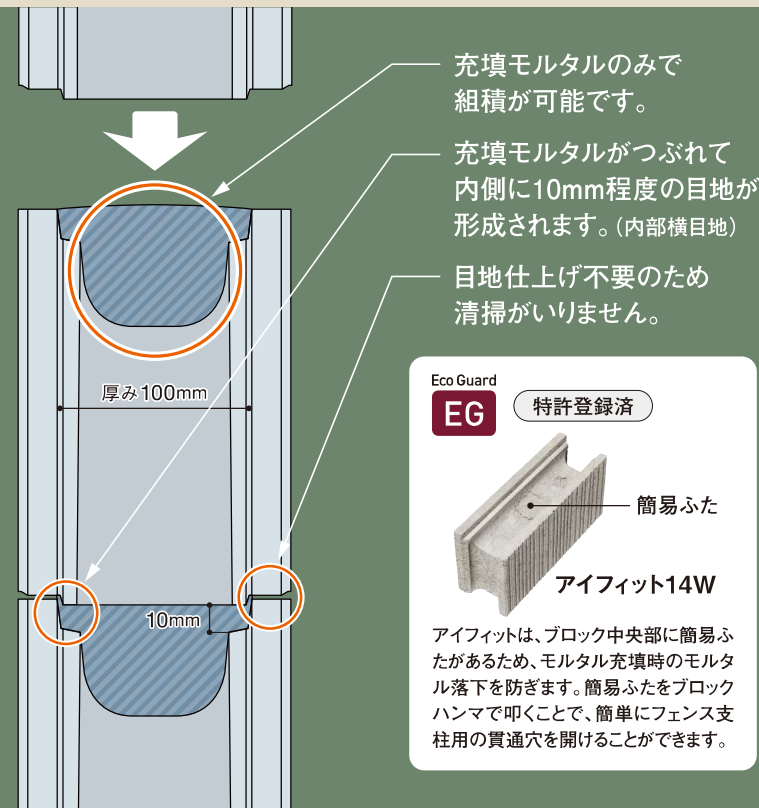
特許登録済

「イージーフィット工法」とは、従来の組積工法とは異なり、
目地仕上げが不要な組積工法です。
据え置き作業のみにて規定の目地が形成されます。

時代の変化とともに、コンクリートブロックに求められる役割も変化しています。
働き方改革や環境問題などの社会課題に加え、少子高齢化による労働力人口の減少により、
建設業界は職人不足や技術継承といった問題にも直面しています。
そうした現場の課題に応えるため、簡単・省施工で負担を軽減する「EG」形状に加え、
さらに“つくる人”に寄り添う「EF」イージーフィット工法をご提案します。

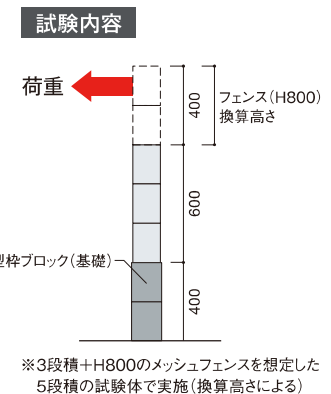
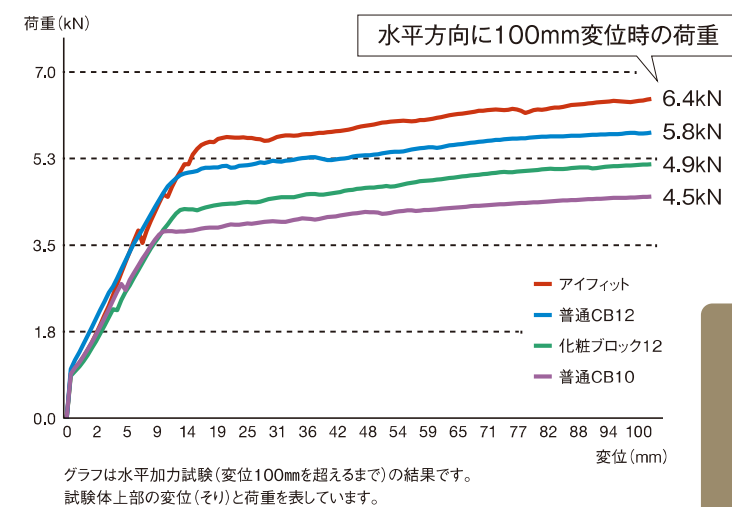
特徴

- 1 箆合形状による組積施工で、従来の目地仕上げの工程が不要のため工期が短縮
- 2 技術経験の浅いブロック施工者でも簡単・スピーディに組積が可能
- 3 組積後の目地モルタルの清掃が不要



水平加力試験を実施（第三者機関）

試験体の上部を横から加力する水平加力試験を実施しました。
アイフィットは普通CBと同等の加力に耐えられることを確認しました。



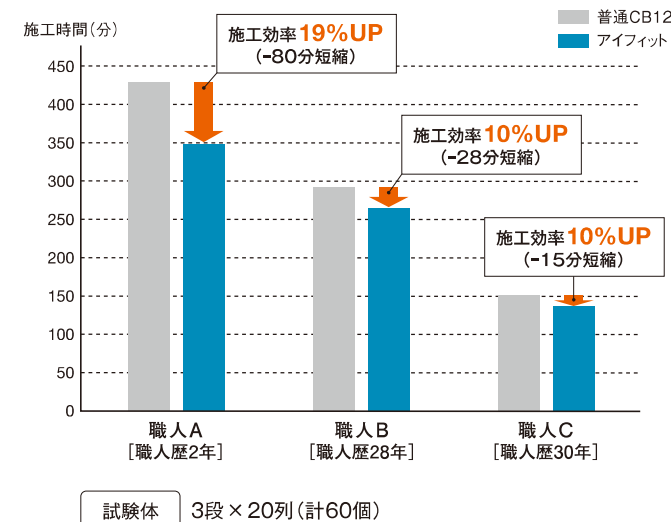
試験の様子を動画で公開しています。

こちらからご覧ください▶



施工実験

実際に3名の職人さんがアイフィットと普通CB12を施工した際の施工時間の比較を行いました。



実験結果

職人歴の異なる3名に施工していただいた結果、ブロック積み経験が浅い職人ほど施工時間の短縮が確認されました。

施工手順

目地仕上げ不要のユニットです。
下記の施工手順で施工してください。

1. 高さのレベル出し

1段目は213mm、2段目以降は200mmピッチで水糸を張ってください(参考施工図参照)。
※1段目の据付精度が仕上がりに影響しやすいので、1段目の設置は丁寧に行ってください。
※1段目は目地仕上げを行ってください。

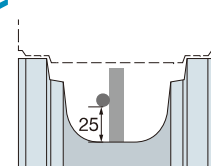
2. 組積方法

① 充填モルタルの準備

組積時のモルタルが柔らかすぎると高さ調整が困難となります。以下の条件を目安にモルタルを練ってください。
セメント：砂＝1：2.5(容積比)
モルタルフロー値：160mm程度(JISR5201 フロー試験)

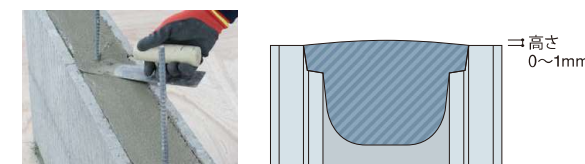
② 鉄筋の結束

横筋は上段のブロックと干渉しないように、横筋溝の下端から25mmの位置に配筋してください。



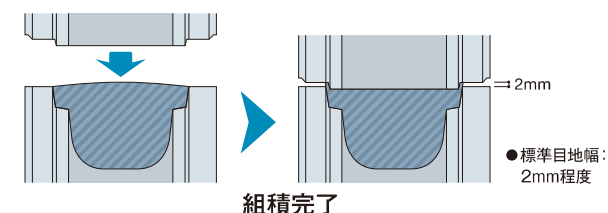
③ モルタル充填

充填モルタルは天端面よりも低くならないように、擦り切りながら均してください。
※高さ調整がしにくくなるため、ブロック上部のカスなどは組積前に除去してください。



④ 組積

塀の厚さを揃えながら組積してください。塀の厚さの調整が済んだ後に、水糸の高さまでブロックを落とし込んで組積完了となります。
※高さを先に調整してしまうと塀の厚さの調整がしにくくなります。



参考施工図

※本商品は、GL高3段まで、メッシュフェンスH800まで(目隠しフェンス不可)の施工条件となります。

